

## 令和2年度活動報告

山本 芳史

今年も二部地区活性化推進機構、二部公民館の事業に関係する事が出来ました。

両方の活動のお手伝いをさせていただきながら自分なりに取り組んで来ました。

これからも、地域に貢献できるように頑張ります。



一斉清掃の様子

### 【活性化事業】



夏のふるさと小包便の内容

○令和2年度はコロナ感染症拡の影響で予定していたスポーツイベントは全て中止になり大変残念でした。

この様な中で、感染対策をしながら事業を行うました。6月と11月には一斉清掃を行い484人の参加を頂きゴミの回収ができました。

また、7月と12月にはふるさと小包便の販売を行い、巣ごもり需要なのか直ぐに完売になりました。

例年行っています盆花販売、秋の菊花展、ハロウィンイベント等は、対象者を二部地区に限定し規模を縮小して行いました。

一日も早く以前の活動が出来るようになれば良いとおもいます。



ハロウィンイベントの様子

### 【公民館事業】

○コロナの感染拡大防止から運動会、公民館まつりは中止になりましたが、二部公民館と二部地区活性化機構でコラボし、9月に「野上川周辺における戦国時代の城郭について」と題し歴史講演会を開催し、町有線テレビで放送しました。

このほか、集落点検として、空き家・買い物に関し、令和3年1月から3月にかけて、二部地区29集落の全区長さんに調査を行いました。

空き家は様々の状態のものが多数の集落に存在していると各集落で認識されていますが、利活用に向けた受入れ等については、今後、理解を深めていく必要があるように感じられました。

買い物については、現状では、近所の方、友人、親類の方の協力で解消できているようでしたが、こういった状況を集落で承知されていることが判り、心強く感じました

コロナ禍で、何かと活動が制限される一年でしたが、来年はコロナが終息し、集落に出かけ地域の課題に更に取り組むたいと思います。